

56 シモフリシマハゼ

Tridentiger bifasciatus

(ハゼ科)

兵庫県ランク:要調査
環境省ランク:-

種の概要

全長10 c m程度。河川の河口汽水域の石やカキ殻があるような環境に生息する。近縁種のアカオビシマハゼとは、本種の頭部の腹面に白点があることなどで識別が可能。アカオビシマハゼよりも塩分濃度の低い場所に生息する。国内では本州、四国の太平洋沿岸、九州から石川県にかけての日本海、東シナ海沿岸、瀬戸内海沿岸に分布する。



県内における生息状況及びその他特記事項

県内では日本海側の円山川、瀬戸内海側の加古川、揖保川、千種川、淡路の三原川等から記録されているが、生息水系数は少なく、確認されている個体数も少ない。

写真提供:庄子 恭平

保護上の留意点

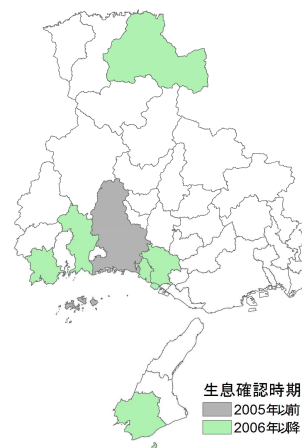
河口汽水域の環境変化（潮止堤の設置や河岸の単純化）が、生存に対する脅威になっていると考えられる。

県内分布

加古川市、高砂市、姫路市、赤穂市、たつの市、豊岡市、南あわじ市

主要な選定理由

人為性	激減	
	環境	○
	捕獲	
	遺伝	
特殊性	特殊	
	孤立	
学術性	極限	
	限界	
	希少	



【執筆者】田中 哲夫・庄子 恭平・信本 励